

こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

暮らしの目線で市政を変える

発行：2014年7月13日  
連絡先：日本共産党伏見地区委員会  
TEL(611)9135 fax(602)9117



戦争への道 集団的自衛権行使容認 は許さない!!

## 力あわせて9条いきる平和の日本を!!



伏見区では、来年のいっせい地方選挙の勝利に向けて、府会・市会の予定候補全員で訴えました。近鉄伏見駅では山根ともふみ市議予定候補・上原ゆみ子前府議が、西大手筋では赤阪仁前市議・上原前府議が、向島一ユータウンでは赤阪前市議・馬場こうへい府議が、醍醐支所前では西野さち子市議・馬場府議が訴えました。

西野市議は「5期目に挑戦します。皆さんの運動と共に市会議員団の論戦が大きな力を發揮して、市内高速道路3路線と焼却灰溶融炉の税金のムダ使いを止めることができました。新たなムダ使いも出でてきています。これか

らもがんばります。集団的自衛権の行使容認など、安倍内閣の暴走を止めるためにも来年のいっせい地方選挙で日本共産党を大きく伸ばしてください」と訴えました。

### 市政報告 他都市を視察

・調査しました

日本共産党市会議員団は、2班に分かれて他都市調査を行い、西野さち子市議は7月2日～4日にかけて、栃木県大田原市の5歳児検診について、群馬県高崎市の商店リフォーム助成制度と買い物弱者支援について、新潟市の自治協議会と総合交通戦略について、新潟県長岡市のバイオマス発電についての視察をしました。

### 住宅リフオーム助成制度・商店リフオーム助成制度を視察

高崎市の住環境改善助成事業・商店リフオーム助成制度については、市長が変われば市政が変わり、住民応援の政治が実現することを実感しました。2011年に初当選後、東日本大震災後の町に元気がないと心配されていたところに、共産党県議から住宅リフオーム助成制度のことを知り、さっそく実現されました。その後、

民商との懇談などを経て商店リフオーム助成制度を実行されました。当初は3年計画だった住宅リフオーム助成制度は4年目も実施されています。効果は6倍以上になり、喜ばれているそうです。京都でも実現に向けて頑張ります。

### バイオガスは必要か？

新潟県長岡市では、生ごみの分別回収を行っています。生ごみを発酵させます。ごみは半減したそうです。京都府も南部クリーンセンターにバイオガス化施設を計画していますが、生ごみの分別はしません。今までどうりの家庭ごみの分別方式で、収集した黄色のごみ袋をそのまま機械で生ごみだけを分別する計画です。生ごみ分別をしている長岡市でも、不適正なものが混入して、月に何度も機会が停止するとのことでした。京都市のように生ごみの分別をしていない都市では、分別のための施設が必要で、財政負担が重いため計画を中止したところもあります。再検討が必要ではないでしょうか。



